



奨学金について

奨学金を申請する際は、「よく考え、きちんと揃え、期限を守る」を徹底しましょう。

1. 奨学金とは何ですか？

奨学金制度とは、進学の意欲がありながら家庭の経済状況により進学が困難な学生に対して、国や地方公共団体、その他の団体が資金を援助(貸せる)制度です。

2. 奨学金の種類について

①→②→③の順に
基準が緩やかになっていきます

奨学金は主に、今の高校生活を過ごすために必要なお金を支援するもの(在学採用)と、進学後に必要なお金を支援するもの(予約採用)があります。

また、種類によっては、「**給付型**」と「**貸与型**」に分かれます。

給付型の奨学金の多くは、進学の意欲がありながら家庭の経済状況により進学が困難な学生、高い能力を持ち合わせている学生を支援するものが多く、住民税非課税世帯(住民税が課税されないほど所得の低い家庭)であることを基準とする奨学金が多くみられます。

貸与型は、利息がつくもの・つかないものがあります。それぞれ基準は異なりますが、貸与型は返済を必要としますので、借りる上で返済方法をしっかり考える必要があります。言い換えると、借金をして進学するということです。返済に苦しむ学生も多く存在しますので、しっかりと考えた上で申請しましょう。

給付型

貸与型

① **もらう(給付型)**

経済的理由により、進学が極めて困難な生徒に対し、平成29年度から創設されました。

学力基準 高い学習成績を取めているなど

家計基準 住民税非課税世帯または生活保護受給世帯の人

借りる(貸与型)

② **利息がつかない「第一種奨学金」**

学力基準
高校の全履修科目の
評定平均値(5段階評価)
3.5以上

家計基準
給与所得の4人世帯
(年収の目安)
747万円以下

③ **利息がつく「第二種奨学金」**

学力基準
学修意欲があること
など

家計基準
給与所得の4人世帯
(年収の目安)
1,100万円以下

出典：日本学生支援機構「先生！お金のことが心配です…」

学業等頑張りたいことがあるけど、経済面が不安な人へ

これから、多くの奨学金の募集が始まります。以下のような生徒は、是非申し込んでみて下さい！

- ①校納金の支払いが滞っている。
- ②アルバイトをしなければならず、部活や学業に専念できない。
- ③その他、家計が苦しく高校生活に支障を来している。

困ったことがあったら、進路室まで相談に来てください。奨学金係と一緒に考えましょう。

奨学金の募集

校内×切

4月16日(火)まで

貸与型

「沖縄国際交流人材育成財団

平成30年度高校育英貸与奨学金および高等学校奨学金」新規募集

「高校育成貸与奨学金」 対 象：全学年

貸与額：18,000円/月（自宅通学者）、23,000円/月（自宅外通学者）

奨学金は、無利息で年3回の振込予定日に奨学生名義の預金口座へ振り込まれます。

応募条件：(1)父又は母が沖縄県内に住所を有していること

(2)前年度までの成績平均値が5段階評価で3.0以上であること(1年生の場合は中学校の1~3年の平均)

※成績平均値が2.7~2.9であっても条件によっては申し込める場合があります。

(3)収入のめやす

	給与所得の世帯 (全収入・税込)	給与所得以外の世帯 (収入-必要経費)
4人世帯	737万円	293万円
5人世帯	777万円	321万円

*この金額以上の所得がある場合でも、家庭の事情によっては控除ができます。

提出書類：①奨学生願書 ②住民票謄本 ③平成30年度市町村県民税所得課税証明書 ④本人名義の通帳の写し ⑤その他、控除に係る証明書(所得控除を希望する場合は提出して下さい) ※提出書類は、マイナンバーが記載されていないものを取得して下さい。

「高等学校奨学金」 対 象：新1年生のみ

貸与額：「高校育英貸与奨学金」と同じ

応募条件：(1)父又は母が沖縄県内に住所を有すること(2)生活保護基準に準ずる家計であること

提出書類：「高校育英貸与奨学金」と同じ

その他の奨学金について ※詳細は進路(あぐに)まで

1. 「交通遺児等奨学育成金等給付支援」(全学年・給付)

交通事故で保護者が亡くなられた、または後遺障害を負っているご家庭。

※「沖縄県交通遺児育成会」へ直接申請してください。(案内文は進路で配付しています)

申請×切：8/15(木)必着

2. 「毎日希望奨学金」(1年生・給付) 校内×切：4/10(水)

東日本大震災で保護者を失い、学業継続が困難な状況の生徒。月額2万円。

3. 「朝鮮奨学会高校奨学生」(1年生・給付) 校内×切：4/10(水)

韓国人・朝鮮人学生で、成績優良(前年度の評定平均3.0以上)。月額1万円。

4. 「下村教育財団奨学生」(3年生・給付) 校内×切：4/10(水)

美容に関わる知識・技術取得意欲が旺盛で学業優秀かつ品行方正であること。就学状況及び生活状況について適宜報告できること。年額30~100万円。